

選択B 美術一般

教科	芸術	単位数	2 単位	対象学年	3 学年（1・2・3・4組）より選択者のみ
使用教科書	無			副教材等	無

1 学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情と美術文化を尊重する態度を育てるとともに、感性と美意識を磨き、個性豊かな美術の能力を高める。

2 学習の計画

月	単元名	指導内容	指導上の留意点	時間	評価	
1 学期	4 5	オリエンテーション (学校設定科目 美術一般について)	<ul style="list-style-type: none"> 学校設定科目 美術一般の役割と必要性を理解する 幅広い美術活動を紹介し、興味・関心を持たせる 	<ul style="list-style-type: none"> 授業の進め方 課題作品の提示 評価の観点 	2 6	ワークシート
	6	絵画 「自分らしさを表現しよう～自画像の制作～」	<ul style="list-style-type: none"> モチーフを画面の中にバランス良く配置し構成する 色彩の持つ特性を理解し、混色を意識して画面を構成する 	<ul style="list-style-type: none"> 絵の具の量・水分の量に注意し平塗りを行う 色の特性や効果を考慮して画面構成できるように指導する 		ワークシート 学習記録簿 作品提出 授業態度
	7	ポスター	<ul style="list-style-type: none"> 色彩構成の技術を使いメッセージが伝わる工夫を考え、テーマに沿ったポスター描く 構成要素を理解し、図案や文字効果を考える 	<ul style="list-style-type: none"> テーマに沿った発想や表現ができるようにアイデアスケッチを行う 伝えたい内容が明確に伝えられるよう単純な形や色彩を意識する 		ワークシート 学習記録簿 作品提出 授業態度
	8					
2 学期	9 10	木工・彫刻・漆芸 「おはし作り～手に馴染むかたち～」	<ul style="list-style-type: none"> 木や漆の特性を理解し加工法を学ぶ 機械や工具の使い方を学ぶ デザインや使いやすさを考えて制作する 限られた素材の中でデザインした形を制作することができる 	<ul style="list-style-type: none"> 機械工具や刃物を使用するためケガや安全指導を徹底する 素材や用具の特徴を理解し、計画的に制作できるよう ICT を活用する 学び合いの中から、デザインや使いやすさを追求できるようグループ学習の形態で行う 	2 6	ワークシート 学習記録簿 作品提出 授業態度
	11	フォトブック	<ul style="list-style-type: none"> 製本の方法を理解する 色紙、印刷物、布、ひも、写真などを利用してコラージュし世界に一つだけのアルバムを制作する 	<ul style="list-style-type: none"> 全体のつながりをイメージする 形や素材の面白さに気づく 刃物を使用する為怪我の無いよう扱いに十分注意する 		ワークシート 学習記録簿 作品提出 授業態度
	12					
		ステンドグラス	<ul style="list-style-type: none"> 配色を考えて画面を構成する 単純な形や模様をデザインしガラス絵の具で表現する 	<ul style="list-style-type: none"> ガラス絵の具の特性を知る 乾く時間を考えながら計画的に制作を進める 		ワークシート 学習記録簿 作品提出 授業態度
3 学期	1	ステンシル	<ul style="list-style-type: none"> 版画の1つである、孔版の学習し身近にあることを気付かせる 版画の技術を使いオリジナル作品をつくる楽しさを味わわせる 	<ul style="list-style-type: none"> ステンシルの型の特徴を理解し制作する 刃物を使用する為怪我の無いよう扱いに十分注意する 	1 8	ワークシート 学習記録簿 作品提出 授業態度
	2	作品のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> 作品・イラストを添えて作品集を制作する 	<ul style="list-style-type: none"> 1年間を振り返り自らの成長に気づかせる 		ワークシート 学習記録簿

3 課題・提出物等

出席・授業態度…20% 作品…60% 提出物（ワークシート）…20% を総合的に判断し1・2学期は素点。学期末5段階評価で行なう。

4 評価規準・評価方法

評価は次の4つの観点から行います。			
関心・意欲・態度	発想・構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
<ul style="list-style-type: none"> 課題に関心を持ち、感じたことや思いを他者に伝えるなど意欲的、主体的に表現に取り組むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> テーマや題材から主題を生成、発想し創意工夫することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 表現技法を高め、表現意図に沿って創造的に表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> 他者の心情や意図と表現の工夫を感じ味わうことができる。

